



図工室から VOL1 2

令和5年2月15日
馬橋小学校

2月10日と11日馬橋小学校で展覧会が行われました。この第十二回「図工室から」から4回にわたり、写真を交えて展覧会の振り返りたいと思います。

今回は、『展覧会を振り返って～①当日の会場の様子』です

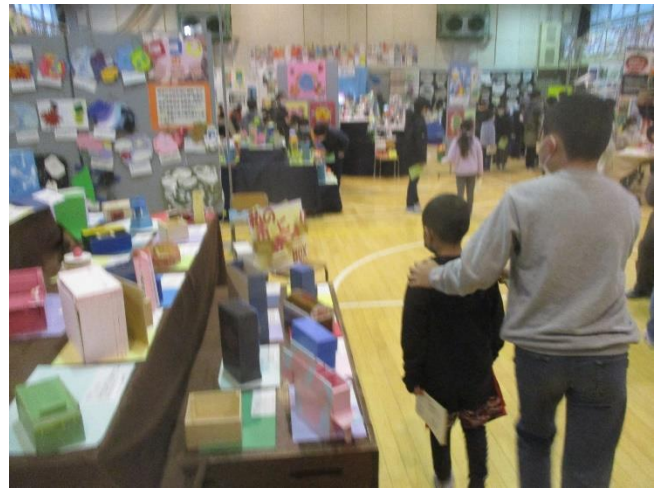


2月10日は児童鑑賞日でした。第一部（1、2時間目）はペア学年での作品鑑賞時間。第二部（3～6時間目）は各学年の鑑賞時間でした。

第一部のペア学年の鑑賞時間では、1年生と6年生のペア、2年生と5年生のペア、3年生と4年生のペアがそれぞれ仲良く対話をしながら作品を鑑賞しました。下の学年の児童も、少し緊張しながらも自分の作品の表していることを一生懸命説明していました。上の学年の児童はその言葉に耳を傾け、共感したり質問を返したりして上手に会話を広げながら作品を見ていました。

子どもたちだけで上手にコミュニケーションをとって作品鑑賞を楽しむ姿は本当に微笑ましく、素晴らしい時間でした。





ペア学年で共同制作した「まばしハッピータウン」は会場のギャラリーフェンスに展示されていて、自分たちが協力して制作したお家の絵を見つけるととてもうれしそうな笑顔がこぼれていました。



第二部の各学年の鑑賞時間では、仲のいい友達と楽しみながら全学年の作品を細かく鑑賞しました。自分たちの学年の作品制作を楽しく振り返ったり、他学年の作品を「これは何を表したんだろう」「どんな方法で作られているのかな」など想像を膨らませたりしながら鑑賞していました。



10日（金）の放課後と11日（土）は保護者鑑賞時間でした。多くの保護者が来校してくださり、作品を一つ一つ丁寧に見ていただきました。親子鑑賞の時間では児童がご家族に自分の作品の紹介をする温かい場面も数多く見られました。

